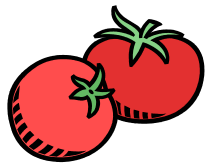


トマト黄化葉巻病

令和4年11月1日

JA山武郡市

営農部営農振興課



定点調査報告

最終報

近年、抑制トマトで問題となっている黄化葉巻病とコナジラミの発生状況を調査しました。

コナジラミ類 捕獲頭数 (ホリバー1枚あたり、15日間基準)

単位:匹

調査日	やさいの里			芝山	山武	第一C
	南郷	豊岡	横芝	二川	睦岡	九十九里
10/5	1000	256	240	208	600	90
10/20	1100	50	600	192	441	896

黄化葉巻病 発病状況

調査日	やさいの里			芝山	山武	第一C
	南郷	豊岡	横芝	二川	睦岡	九十九里
10/5	作付面積の 1%で発生	作付面積の 5%で発生	作付面積の 5%で発生	作付面積の 7%で発生	作付面積の 3%で発生	作付面積の 5%で発生
10/20	作付面積の 1%で発生	作付面積の 10%で発生	作付面積の 5%で発生	作付面積の 7%で発生	作付面積の 3%で発生	作付面積の 5%で発生

次作へ害虫を持ち越さない!

外気温は低下してもハウス内のコナジラミは依然として多い状況です。今年は県内全域でもコナジラミおよび黄化葉巻病の発生が多く、また一部ではアザミウマが媒介する黄化えそ病の発生も見られました。

早いハウスでは11月中にトマトの収穫を終えて次作の準備が始まりますが、次作へ害虫を持ち越して更には来年の抑制トマトに被害を出さないためにも、今期の抑制トマト栽培終了時にしっかりと害虫退治をしておきましょう。

①栽培終了前、気門封鎖剤などの殺虫剤を散布して成虫を退治しておく!

②栽培終了後、キルパーを使用するなど株を完全に枯死させて幼虫まで退治!

栽培終了後も害虫蔓延防止の管理を徹底しましょう!